

生け垣の手入れ

●年2回は刈込みを

刈込みを怠ると上の部分だけ枝が繁り、下枝がすいて丸見えになってしまい、目隠しや仕切り、防風の役目もできなくなってしまいます。また見た目もよくないので、必ず年2回は刈込みを行うようにしてください。

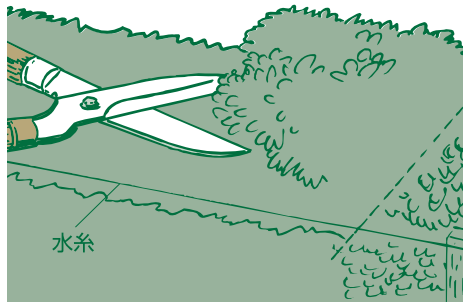
刈込みの時期

時期は樹によって違いますので、下の表を参考にしてください。花の咲く生け垣は花が散ってから刈り込むようにしましょう。

	春	夏	秋	冬
ヒノキ	○	○	○	
サワラ	○	○	○	
イヌツゲ	○		○	
マサキ	○		○	
ドウダン	○		○	
モミジ		○		○
ヒイラギ	○		○	
イヌマキ		○		
ツルバラ				○

●伸びた枝先を平らに切り揃える

クモの巣や枯れ葉を落とし、枯れ枝を切り落としてから、生け垣の両端に糸を水平に張り、これを基準にして伸びた枝先が平らになるように刈っていきます。生け垣に穴があいているようにあれば近くの枝を引っぱりてきてひもで結び、穴をふさいでいきましょう。



●横枝を繁らせる

植えたばかりの樹で、高さが足りなくても枝先だけは切り詰めて、横枝や下枝が張るようにしておきます。横枝を繁らせるためには、新しく出た枝を1/3から1/2ほど切り、そこからまた新しい枝を出させるようにしておきます。

●鋏は右手で開閉する

道具は刈込み鋏を使いますが、コツは左手のこぶしを生け垣に当てておき、右手で鋏を開閉し、左から右に進めていくとうまく刈れます。(電動式のヘッジトリマーでやるとあまり疲れません)

●2～3年に一度は根切りしましょう

根元の直径の2倍くらい離れたところに溝を掘り、根切りをします。その部分によく肥えた土や油粕などをいれて埋め戻しておいてください。

ここがポイント!

果樹の摘果

●果樹の摘果

×は摘果。残す実は30cm位の間隔に。



●果樹の袋かけ

<果梗のあるもの>

果実が袋に触れないようにします。



<果梗のないもの>

直接、枝に止めます。



袋はこのように切ってから使いましょう

サービスのご案内



配送・宅配便 切り売り商品 修理



返品・交換 表札・額の受注 スーパーキーづくり

●クレジットもご利用になれます。



HOME CENTER
SEKICHU

ホームセンター セキチュー

制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進課
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

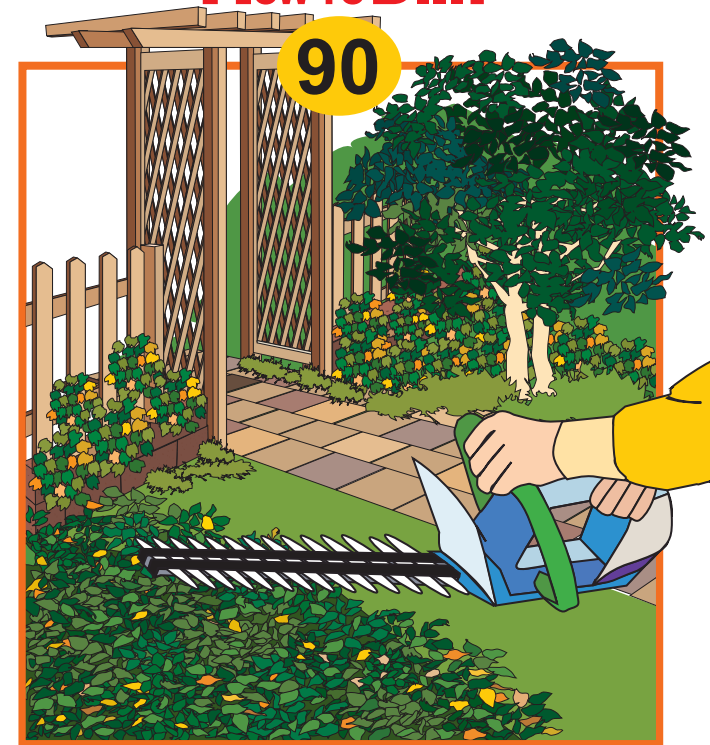
©無断転載は禁止します

庭木の剪定と整枝

自分でやってみよう!

セキチュー
How To D.I.Y

90



庭木の伸び放題に伸びた姿はちょっとみっともないものです。毎年きちんと剪定をして姿、形を整えてやると、庭木もいきいきとしてきます。でもだからといってむやみと枝を切ったりすると、枯れてしまったり、みすばらしい形になったりしますので、そこはやはり基本を押さえてやりたいものです。“桜切るバカ、梅切らぬバカ”というフレーズもそのことを言っていますので、“バカ”にならないように、元気な庭木を育てていきましょう。

Do it Yourself & Save

庭木の剪定と整枝

剪定の目的

整形

見た目にも整った姿、形にするためです。

開花や結実を助ける

生育を調整することによって、花や実が確実になるようにします。

木の若返り

古い枝を切り、若々しい木に戻します。

病枝を除く

枯れかけた枝や密生している部分の枝を間引いて健全な生育を保ちます。

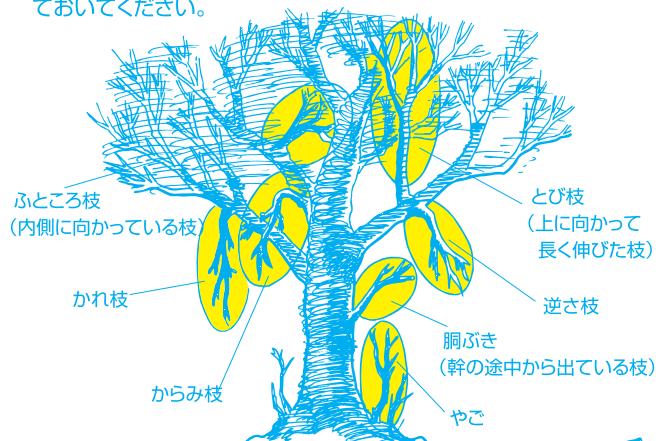
剪定の時期

普通は10～12月。花木、果樹は開花、結実が終わった後で。
(刈込みは春の終わりと9～10月頃が適しています)

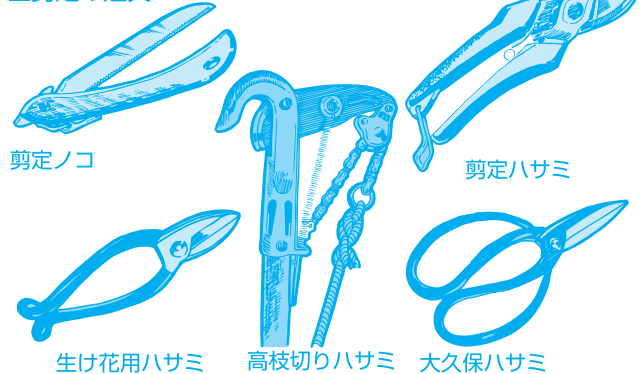
■剪定のコツ

①細い枝を切るときは刃先、太い枝の場合は刃元で切ります。

②上の枝から下に向かって順々に行いますが、枝の切り口が滑らかになっていないと腐てることがあるので、よく切れる鋏を使いましょう。太い枝で切り口がデコボコになってしまった場合は、刃物で切り口を平らに削っておいてください。



■剪定の道具



花木の剪定 (例)

○つつじ

春から6月上旬までで、花芽は落果後に伸びた枝の先につくので、夏以後の刈込みは避けましょう。



○つばき

3～6月に。つぼみは春から発芽した新芽の先端につき、この花芽の分化が6月頃なので、夏以後の枝切りは避けましょう。



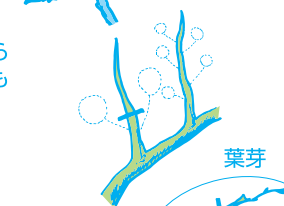
○あじさい

6～8月頃に。来年の花芽がつくところよりも上の、花が咲いた後の部分を剪定します。



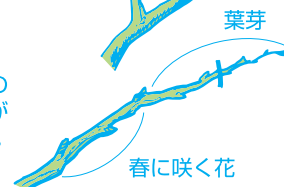
○さるすべり

落葉直後から2月までに。切らないと小枝が多くなり、花房も小さくなります。



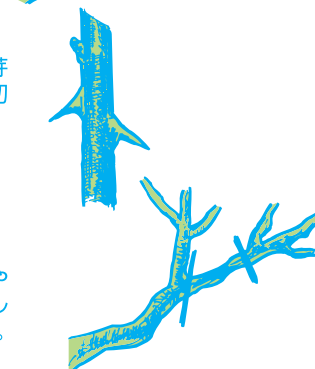
○かいどう

花が終わってから伸びた枝の基部に来年花が咲く花芽がつくので、葉芽を剪定します。



○ばら

2月中旬と8～9月上旬に。芽の上から少し離れたところを切ります。



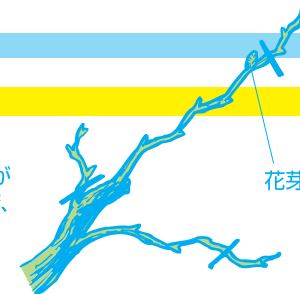
○さくら

2～3月と10～11月に。腐りやすいので切り口にコールタール等を塗り、防腐処理をします。

果樹の剪定 (例)

○ぶどう

12～2月に。花芽から新芽が伸び、そこに実がなりますので、花芽の上から剪定します。



○かき

12～2月に。今年実のなった枝の下から剪定します。



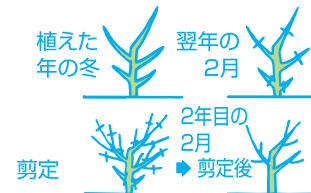
○うめ

12～1月に。今年の伸びた枝の先から剪定し、花芽のない枝も切ります。



○いちじく

2月に。



○みかん

2月下旬から3月に。老化した枝や、良い母枝にきりかえたい部分を残して切ります。



○もも

12～1月に。

